

新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願いについて（宿泊用）

2020.3.23 国立曽爾青少年自然の家

1. 持参物品のお願い

- 手指消毒薬、マスク、うがい用コップ、体温計（非接触型のものが準備できない場合は各個人用のもの）を持参してください。※体温計の貸出しは行っておりません。

2. 入所前におけるお願い

- 入所日から2週間以内に発熱や咳、だるさ（倦怠感）、頭痛、腹痛（下痢）、体調不良等の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。
- 感染拡大している外国への訪問歴が14日以内にある方の参加はご遠慮ください。
- 入所日の朝、入所者全員の検温を行い、利用者名簿の余白に「●月●日検温済（責任者サイン）」の記載をして提出して下さい。（欠席者は名前を二重線で消して下さい）
- 必ず団体が緊急車両を準備してください。

3. 来所時におけるお願い

- 車（バス）乗車前に検温、体調チェックをしてください。熱や咳、だるさ（倦怠感）、頭痛、腹痛（下痢）、体調不良等の諸症状がある方の参加はご遠慮ください。
- 貸切バスや、乗合せの場合はマスクを着用し咳エチケット等のマナーを守ってください。
- 1時間に5～10分の程度の換気を行ってください（休憩をとるなど）。

4. 活動時におけるお願い

- マスクを着用し、咳エチケットを励行してください。
- こまめに手洗い・うがいを励行してください。
- 手洗い後のタオルやハンカチはシェアしないでください。各自ご準備ください。
- 近距離での会話や発声、高唱は、避けるようにしてください。
- 活動場所、及び宿泊棟の定期的な換気（1時間に5～10分程度）を行ってください。
- 活動場所ではスペースを広く使用して活動をしてください。
※宿泊室、研修室は少人数でご利用いただけるよう、できる限り調整します。
- 当施設での朝のつどい、夕べのつどいは中止します。団体毎に独自で対応してください。
- 入所式、退所式の実施については、当施設職員にご相談ください。

5. 食事時におけるお願い

- 入口にて手洗いとアルコール消毒を行ってください。
- ジェットタオルは使用停止とさせていただきます。
- 団体ごとにご飯、おかず等を配分致します。団体が、食事の盛りつけと、配膳を行ってください。盛りつけを担当する方は、マスクを着用し、三角巾、エプロン等を準備してください。
- 配膳時はマスクを着用し、私語も控えるようにしてください。
- 食事をする時は、向かい合って食べないよう、テーブルの片側のみを使用してください。
- 飲み物の提供については、お茶を団体毎に準備します。給茶機の使用はできません。

（裏面へ続く）

6. 入浴時におけるお願い

- 団体毎の完全入れ替えとなります。時間を厳守してください。

7. 健康管理におけるお願い

- 1日4回（起床時、昼食前、夕食前、就寝前）の検温を実施し、健康状態を確認してください。

8. 体調不良者が出た場合のお願い

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに事務室に連絡下さい。
- 上記の症状がでた場合は、他の宿泊者と接触しないよう下記の部屋で待機して下さい。
さかな 1階リーダー室 あぶらはや 2階リーダー室 あゆ
きのこ 1階リーダー室 えのきだけ
はな 2階リーダー室 うめばちそう
むし 2階リーダー室 かぶとむし
とり 3階リーダー室 あかげら
そら 2階リーダー室 あさひ
もり 1階リーダー室 くろまつ
ほし 1階リーダー室 アンドロメダ
- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は速やかにご帰宅ください。

9. 退所後におけるお願い

- 退所後2週間以内に利用者の新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

上記の項目についてチェックしていただき、団体名、日程、代表者、連絡先をご記入ください。
入所の前日までに FAX またはメールにてご提出ください。

団体名 _____

日 程 _____

代表者 _____

連絡先 _____

以上